

令和8年度 函館大学卒業生アンケート結果

回答70件 / 選択式は構成比（複数選択は総選択数ベース）、自由記述は類似テーマで集約

アンケート実施対象：2015～2019年入学カリキュラムの卒業生

SUMMARY | 結果概要

総合満足は「大変満足」「だいたい満足」が計63件（90.0%）と高水準であった。一方、大学で学んだ内容が現在の仕事に役立っているとする回答は25件（35.7%）で、社会で実感できる学修の提供には課題があると言えそうである。充実を望む科目は経済・マーケティング・経営、支援は就活支援・企業行政連携・キャリア教育が上位となった。自由記述では、少人数制による教職員との距離の近さが最大の強みとして繰り返し挙げられ、今後は学生募集・情報発信と卒業生／企業との接点強化への期待が目立つ。

70件

有効回答数

90.0%

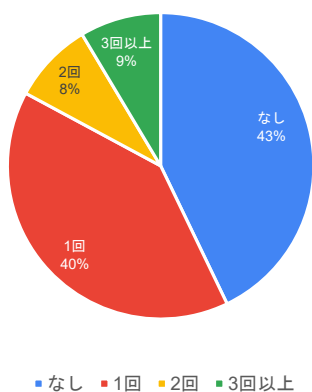
総合満足（満足以上）

65.7%

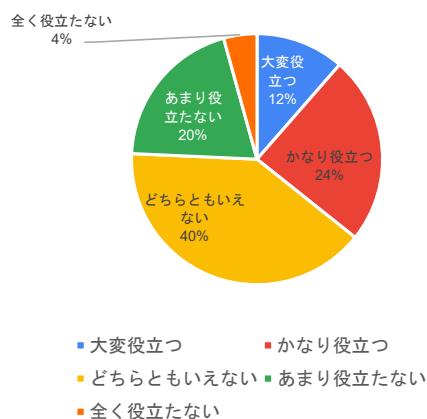
函館での就業に前向き

CHOICE QUESTIONS | 選択式設問

転職経験

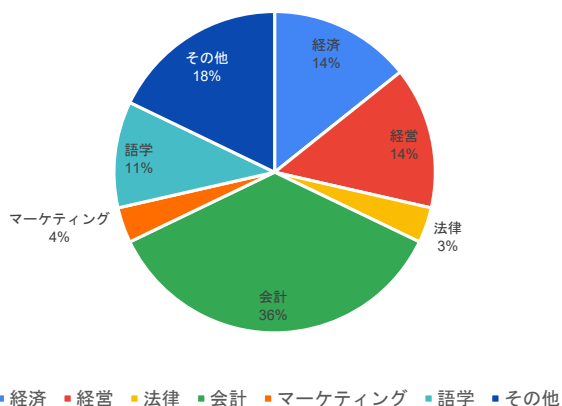


大学での学びは仕事に役立つか

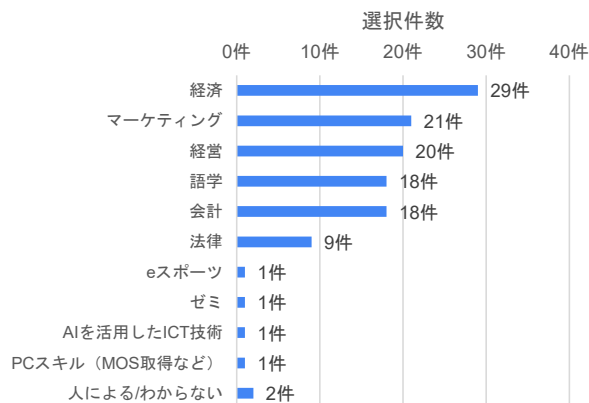


仕事に役立った分野・科目（回答28件）

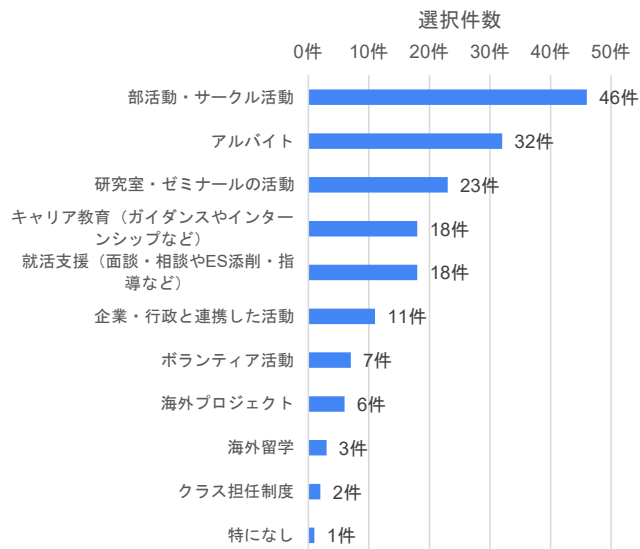
その他：ゼミ1件、情報処理2件、教職1件、名刺交換1件



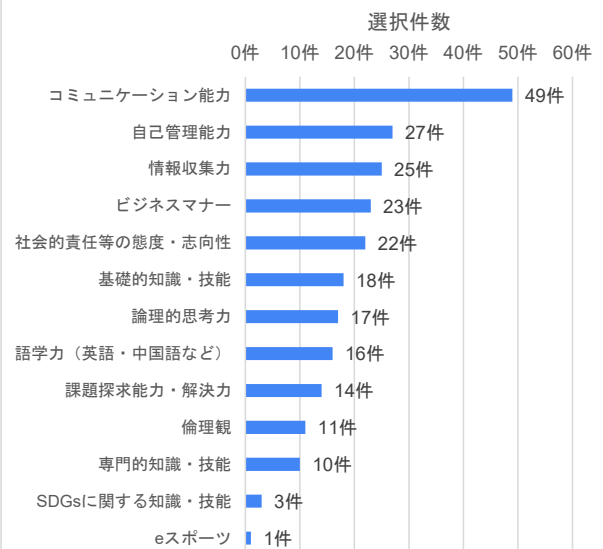
今後充実を望む科目（回答者70件・複数回答）



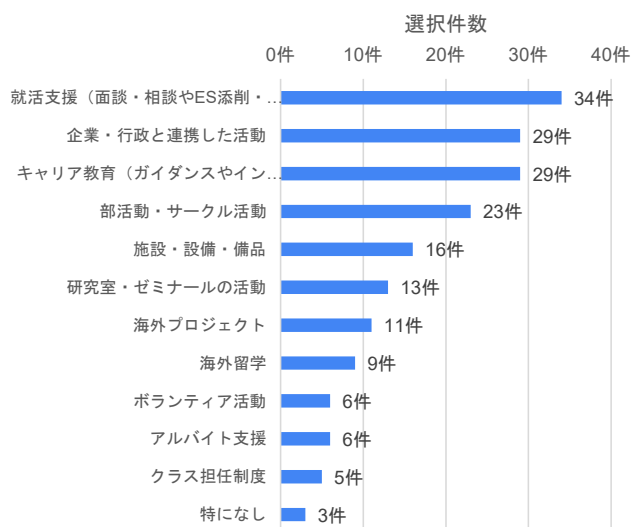
仕事に役立った大学活動（回答者70件・複数回答）



育成に力を入れる能力（回答者70件・複数回答）



今後充実を望む支援（回答者70件・複数回答）

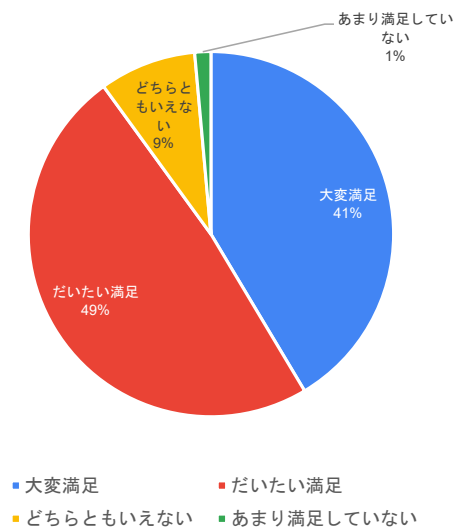


「今後充実を望む支援」選択理由・要望（回答24件）

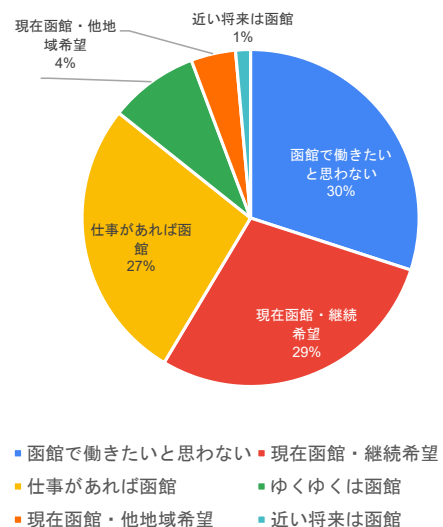
テーマ	件数	内容
実務・企業接点	10件	企業連携等で就職後のギャップを減らす。
就職支援・進路理解	4件	面談、企業理解、地元就職支援。
コミュニケーション	2件	対話力を育てる機会。
部活動・施設	2件	活動経験と練習環境への要望。
語学・国際対応	1件	外国語への苦手意識を下げる。
その他	3件	認知向上、増員、業務への有用性。
実質回答なし	2件	『特になし』。

主な意見：学生のうちに企業・社会人と接する経験を増やし、仕事理解を深めて就職後のミスマッチを減らしてほしい。

函館大学への総合満足度



就職先としての函館



FREE TEXT | 自由記述のテーマ集約

函館大学の良いところ（回答46件）

テーマ	件数	要約
教職員との距離・手厚さ	25件	少人数制、親身な教職員、相談しやすいアットホームな環境。
食堂・喫茶	8件	食堂、喫茶セラーム、食事のおいしさ。
学び・キャリア支援	7件	授業、ゼミ、資格取得、就職支援の手厚さ。
施設・部活動・海外	3件	寮、部活動環境、海外活動。
地域連携・主体性・自由	3件	地域連携、学生主体の活動、自由な校風。

大学への要望・期待（回答29件）

テーマ	件数	要約
学生募集・認知・発信	9件	入学者増、大学の特色・実績発信、学力・ブランド向上。
卒業生・企業との接点	9件	卒業生交流、企業説明会、求人・採用面での連携。
地元・Uターン就職	2件	函館定着と東北出身者のUターン支援。
実務教育・デジタル環境	2件	実務を意識した講義、Wi-Fiや端末環境。
部活動・地域活性	2件	野球部の活躍と函館の活性化。
感謝・発展への期待	3件	大学生活への感謝と今後の発展への期待。
要望なし	2件	『なし』『特になし』。